

白岡市議会議員

# 渡辺そういちろう

## 市政通信 Vol. 27



令和4年度予算が決まりました。今年度は白岡中央総合病院移転事業が具体的に進められます。また市は行政改革を進めており、事業廃止や見直しを行っています。市民の生活利便性が低下しないよう、知恵を絞る必要があります。皆様からご意見頂き、議会で提言して行きたいと思います。

### 新白岡の駐輪場閉鎖は

市は新白岡東口の駐輪場を閉鎖するとのことです。しかし利用者の方々から「屋根付きの駐輪場が無くなると困る」等の声が寄せられています。渡辺は閉鎖の前に「代替手段」を用意すべきと一般質問にて提言しました。



**<渡辺の質問>** 閉鎖ではなく建物内の駐輪場部分を縮小して、それ以外のスペースの有効活用を図れないか？（例えば市役所連絡所、集会場、民間への貸出など）

**<市役所の答>** 赤字額が年間400万と大きく、閉鎖の方向で考えていきたい。

**<渡辺の質問>** 閉鎖で困っている方々に代替手段が必要だ。民間駐輪場と協議し、月極のバイク置き場と屋根の設置を図るべきだ。市民に寄り添った丁寧な対応を求む。

**<市役所の答>** 民間駐輪場と協議し、月極のバイク場の確保は行っていく予定。屋根の設置についても民間と協議を行い、実現を目指していく。

### 子育て環境の課題

今年度も白岡の保育所に入れない待機児童が発生しています。不承諾となった方は80人ものぼります。いまだ保育所は足りていない状況です。計画の見直しを行い、保育所の増設が必要です。待機児童ゼロは決して不可能な事ではありません。若い世代に魅力的な街を創る事は、市全体のプラスになる事です。



### 提案が実現

市内には空き家や空き店舗が増えており、活用できるものもあります。新たな事業者が空き店舗を活用しやすくする支援が必要と議会で提言しました。今年度の予算で「空き店舗活用事業」として、空き店舗を活用して新事業を始める方に補助を行う制度ができました。市内商店の新陳代謝を促す事を期待したいです。



増える空き店舗

